

指定管理者の期末モニタリング

施設名	福祉交流センター「陽だまりサロン」	年度	平成27年度
指定管理者	特定非営利活動法人きらりびとみやしろ	担当課	18福祉課
指定期間	平成23年4月1日～平成27年3月31日	期別	第2期
施設の目的	高齢者、障がい者及び児童等が気軽に集い、触れ合える場を提供し、様々なふれあいや交流を通して、互いに理解しあうことで誰もが生きがいをもって暮らし、社会活動への積極的な参加を促進することを目的とする。		
業務の内容	(1) 高齢者、障がい者及び児童等の相互の親睦及び交流を図るための事業に関すること (2) 施設利用の受付及び案内に関すること (3) 施設、設備及び物品の維持管理に関すること (4) その他施設の目的を達成するために必要なこと		

総合的な評価	評価項目数
<p>【総合評価】 施設の設置目標を踏まえ適正に管理されている。 リピーターも多く利用者の満足度の高さがうかがえる。 開館15周年を迎え、ますます多くの人々が交流できる施設として運営されている。</p> <p>【評価事項】 小学校内併設施設という特性を考慮した子ども達との交流事業は、事業展開に工夫努力し積極的に取り組み、地域と学校の交流を図った。</p> <p>【改善事項】 多くの住民に利用していただけるよう、引き続きよりよい施設運営を心がけてください。</p>	<p>A 優良: B 適正: 14 C 改善:</p>

1. 施設の管理運営・事業	評 価
陽だまりサロン運営管理業務、事業の開催等事業計画に定めた業務を適切に実施している。 指定管理者・福祉作業所・笠原小学校・町担当者で構成する「利用調整会議」を月1回開催し、活動内容の確認評価及び事業予定について検討・調整し、事業の充実に工夫を凝らしている。 小学校内に併設されているため、教育活動に支障をきたさないようにするとともに児童が利用しやすい環境を配慮している。 また、土曜日開館は、親子で参加しやすいイベントを実施し新規利用者の増加を図っている。	B 適正
2. 利用者の公平確保	評 価
事業参加申し込みや利用等、利用者の公平に配慮している。 利用の公平等に関する苦情は寄せられていない。	B 適正
3. 職員の配置、研修等	評 価
適切かつ十分な人材の配置をしている。 職員の健康診断も年に1回実施している。 NPO法人の中で介護研修等「陽だまりサロン」運営に役立つ研修を受講した職員を配置している。 利用者にも親切丁寧に対応しており、利用者からも良い評価を得ている。	B 適正
4. 施設の維持管理業務(清掃、植栽管理など)及び保守点検	評 価
清掃・保守点検等施設管理は、適切に実施されている。 設備の不具合に起因する事故、苦情はない。	B 適正
5. 施設の修繕	評 価
利用者サービスに支障がないよう対応している。	B 適正
6. 備品管理	評 価
備品台帳により適正に管理されている。	B 適正
7. 安全・危機管理	評 価
地震や大雨による冠水などの自然災害に迅速に対応した。	B 適正
8. 個人情報の管理	評 価
受付簿等個人情報に配慮しながら保管し、サロンの施錠も適正に行っている。	B 適正
9. 利用者ニーズの把握・反映	評 価
	評 価

意見箱の設置、職員が直接受けた意見を「利用調整会議」にて検討している。また、アンケートの実施や地区別利用者統計を実施し利用者の傾向を把握している。	B 適正
10. 自主事業の実施	評 価
事業計画に基づき、適切に事業を実施している。また、毎年開館記念週間イベントを開催し、定期事業への参加促進を図り、利用者の拡大に努めている。	B 適正
11. 経費節減	評 価
必要に応じて電気を消したり、冷暖房に頼らないよう努力している。事業の講師等ボランティアの利用により経費縮減に取り組んでいる。	B 適正
12. 環境への配慮	評 価
町のエコオフィス制度に準じ環境配慮につとめている。	B 適正
13. 利用者への情報提供	評 価
広報・HP・きらり通信・公共機関でのポスター・チラシの掲示等で情報提供、活動周知がされている。「宮代で暮らそっフェイスブック」を見た土曜日のイベントの参加者があった。	B 適正
14. 会計管理	評 価
受託事業会計として運営経費を区分し、適切に管理している。	B 適正